

日英 安保協力を強化

首脳合意 中國への対応念頭

【ロンドン共同】池田内
岸田文雄官邸にて、ジョンソン首相とロンドンで
会談した。自衛隊と英軍部
隊の相互往来をスムーズに
する「円滑化協定(RAA)」
交渉について大枠合意し
た。インド太平洋地域で軍
事力を拡大している中国への
対応を念頭に、共同演習
などの安全保障協力を強化
する。ウクライナへの侵攻
を続けるロシア対応で、先
進7カ国(G7)で結束し
制裁を強めの考え方一致し
た。

【5面に関連記事】

ジョンソン氏は、東京電
力福島第1原発事故後の日
本産食品輸入規制について、
英議会の手続きが進め
ば、6月末までに撤廃する
と伝達した。同氏は、英國
の環太平洋連携協定(TP
P)加盟手続きについても
つ講演で、英國の加盟を強
い支持するも表明した。

- ・自衛隊と英軍部隊の相互往来をスムーズにする「円滑化協定(RAA)」交渉が大枠合意
- ・インド太平洋地域で軍事力を拡大する中国への対応を念頭に、共同訓練などの安全保障協力を強化
- ・ウクライナ侵攻を続けるロシア対応で、先進7カ国が結束。制裁を強化
- ・ジョンソン首相は東京電力福島第1原発事故後の日本産食品の輸入規制を6月末までに撤廃すると伝達

し合意する方針で一致
した。北朝鮮の核・ミサイ
ル開発や日本人拉致問題対
応で連携も確認した。

RAAは、双方の部隊が

相手国を訪問する際の武器
持ち込みなどの手続きを事
前に定める協定。共同訓練
のたびにルールを決める必
要がなくなり、部隊同士の
往来が円滑になる。日本は
昨年10月に交渉開始。首脳
間合意を受け、早期署名に
向けて作業を加速させる。
日米地位協定を除く、日本
は同様の協定を今年1月
オーストラリアと署名し
た。

西氏は、東・南シナ海での
力を背景とした一方的な
現状変更の試みや、急速で
不透明な軍事力強化への強
い懸念を共有。現状変更や
経済的威圧に毅然と対応す
るとの認識した。「自由で開
かれたインド太平洋」実現
への協力を申し合わせた。

英國は昨年、最新鋭空母
を日本に初寄港させるなど
アジアの安保への関与を強
めている。ジョンソン氏は
「歐州での專制主義的、威
圧的な大国の行動が東アジア
地域への懸念を齎す」と直指。
岸田氏は英國のアジア大臣
洋地域への懸念を評価した。

5/6 福井

日米安保、経済の協力確認

中国抑止と対処強化

防衛相会談 米「核含め」明言

[フジノトノ共説] 墓碑

（5日未明）、米ワシントン郊外の国防総省でオースティン国防長官と会談し、日本軍事能力による拡大止への決意を再確認する」と明言した。

米同盟の抑止力・対外力強化を早期に具体化させる方針で一致した。双方の安全保障戦略を調整に協力してゆく意図。中國の威圧的行動を抑止し、必要な支援するため連携を強化する用意を見せた。オースチ

日米防衛相会談の ポイント

- 日米同盟の抑止力・対処力強化を早期に具体化させる。双方の安全保障戦略を緊密に擦り合わせるとの方針で一致
 - 中国の威圧的な行動を抑止し、必要なら対処するため連携を強化すると確認
 - オースティン米国防長官は、核を含むあらゆる軍事能力で日本を防衛すると明言
 - 岸防衛相は「反撃能力」保有を求めた自民党の提議を含め「国家安全保障戦略」など3文書改定の検討状況を説明

を「反撃能力」に改称して
保有を求めた国民党提言を
含め、外交・安保政策の東
期指針「国家安全保障戦略」
など3文書改定に向けた
検討状況を説明。防衛力強
化に取り組む考え方を伝え
た。

註1は「敵機地攻撃能力」

一方的な現状変更がインド太平洋地域で懸念される。事態の発生抑制が重要だ」

定の重要な地位を強調した。

針で一致。航空自衛隊の早期戦闘機を支援する軍事用の無人機（UAV）開発も、日本努力の日本生

探の報文も並有つた。
会談後、岸氏は米国防総
省ミサイル防衛局を訪問
観察した。



供

ホーリー・ハーバード大学の歴史と文化

国民党は「自由で開かれた
イングランド洋」の實現へ協
調し、オーストラリアやカナ
ダ、東南アジア各国など
との防衛能力を強化する方

オースティン氏は右欄
・尖閣諸島について、米国
による防衛義務を定めたと
米安保保障条約第5条の
用対象だと改めて表明し
た。

に韓国を加えた緊密な連携を申し合わせた。岸田は、クライナへの人道支援など、歐州の安全保障への毎々強めの意向を示した。

機車がこの點點を抜
道のサイル架線を繰り返
北晉の校舎が生田

定の重要性を強調した。ロシアのウクライナ侵は国際秩序に対する深刻

針で一致。航空自衛隊のZ期戦闘機を支援する軍事用の無人機(UAV)開発に

探る考え方も共有した。